

## II 人権の重要課題

### 女性の人権



#### 家事や育児の主役は…？

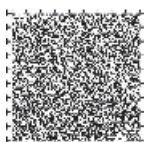


(漫画：桜田幸子さん)

### 男女が対等なパートナーとして尊重し合える社会に

本県の女性の就業率は、全国的にも比較的高くなっていますが、出産・育児期には落ち込んでいます。その要因としては、育児負担が女性に偏っていることや、長時間労働等を前提とした女性が働きにくい就業環境などが挙げられます。仕事と家庭・地域生活の両立のため、就業意欲のある女性が継続して働ける環境の整備や、育児・介護サービスの充実を図るとともに、男性の家庭や地域生活への参画が可能になるよう働き方の見直しを進める必要があります。

また、性差別意識や固定的な性別役割分担意識は、セクシュアルハラスメント（セクハラ）やドメスティック・バイオレンス（DV）など、女性に対する暴力や人権侵害につながっているとされています。



## どんな課題がありますか？

### 固定的な性別役割分担意識

令和元（2019）年に実施した「男女共同参画に関する県民意識調査」によると、県民の約27%が「男は仕事、女は家庭」などと、性別によって役割を固定する考え方に同感しているという現状が見られます。

### セクシュアルハラスメント（セクハラ）

相手の意に反した性的な言動により相手の心身を傷つけることをいいます。異性間だけでなく同性間でも起こります。

### ストーカー行為

好意の感情やそれが満たされなかったことに対する恨みを充足させるために、特定の人やその家族に対して、つきまとい、名誉を傷つける言動、SNS等を利用して繰り返し精神的苦痛を与える行為をいいます。

### ドメスティック・バイオレンス（DV）

配偶者等からの暴力のことです。身体的、精神的、経済的、性的暴力などがあります。令和元（2019）年に実施した「男女共同参画に関する県民意識調査」によると、県民のうち女性の21.6%がDV被害に遭っています。

## どんな取組みが行われていますか？

### ● 関係する主な条約・法律等

- 女子差別撤廃条約（女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約）〔1979国連総会での採択 1985日本の批准〕
- 男女雇用機会均等法〔1985制定 1997、2006、2012、2016、2020一部改正〕
- ストーカー規制法（ストーカー行為等の規制に関する法律）〔2000制定 2013、2016一部改正〕
- DV防止法（配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律）〔2001制定 2004、2007、2013、2014、2019一部改正〕
- 女性活躍推進法（女性の職業生活における活躍の推進に関する法律）〔2015制定 2019一部改正〕※10年間の時限立法

### ● 熊本県の主な取組み

#### 1 性差別意識や固定的な性別役割分担意識の解消

男女共同参画社会の実現に向け、県民向けの啓発や学校における教育、地域で活躍する人材の育成を進めます。また、各推進団体等とも連携し、性差別意識等に基づく地域慣行の見直しに取り組みます。

#### 2 女性に対するあらゆる暴力の根絶

DVやストーカー行為、セクハラ等を未然に防ぐための意識啓発を進めるとともに、被害者を支援するための相談体制の充実を図ります。

#### 3 仕事と家庭・地域生活の両立支援

就業意欲のある女性が継続して働ける就業環境の整備や、育児・介護サービスの充実を図ります。また、男性も含めた働き方の見直しを推進します。

#### 4 性と生殖に関する健康・権利の尊重

全ての男女は肉体的、精神的、社会的にも良好な状態で、安全で満足のいく性生活を送り、子どもを産むか産まないか、いつ産むか、何人産むかを決める自由と権利を持つという「性と生殖に関する健康・権利」（リプロダクティブ・ヘルス/ライツ）を尊重する取組みを重視し、支援を充実させます。

### 〔関係する主な条例・計画等〕

#### 熊本県男女共同参画計画〔2001策定 2021改定〕

男女が互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別に関わりなく、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現をめざし、取組みの方向を示しています。

#### 熊本県男女共同参画推進条例〔2002制定〕

県、県民、事業者及び市町村が連携協力しながら、男女共同参画社会の形成に向けた取組みを総合的かつ計画的に推進するために制定されました。

#### 熊本県配偶者等からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する基本計画〔2005策定 2008、2014、2019改定〕

「DV防止法」に基づき、市町村をはじめ関係機関や団体等との連携を図りながら、「男女がともに人権を尊重され、配偶者からの暴力を容認しない社会の実現」に向けた取組みを推進するために策定されました。

#### 熊本県女性の社会参画加速化戦略〔2015策定〕

経済・労働分野における女性の社会参画を推進するため、産学官の連携により策定されました。

